

市長定例記者会見

令和3年3月29日（月） 午前10時

1. 新型コロナウイルスワクチンの高齢者等優先接種が始まります 1 P
2. 市税等モバイル決済サービスの導入 3 P
3. 鹿児島中央駅東口に観光案内所がオープン 4 P
4. WLBの実現に向けてイクボス宣言 5 P
5. おすすめイベント情報 ～心弾む春のかごしま 別冊



未来デザインフォーラム（2月21日）



未来デザインフォーラム・テーマ別意見交換会（2月21日）



在住外国人未来デザインミーティング（3月13日）



まちづくり若者会議（3月20日）

市民の皆さまとともに第六次総合計画の策定に向けて取り組んでいます

1. 新型コロナウイルスワクチンの高齢者等優先接種が始まります

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化の予防を図るワクチン接種について、高齢者等への開始を周知する。

1 高齢者等に対する接種スケジュール

- ・重症化リスクの低減や医療従事者等の優先接種とも時期が重なること及び国のワクチン供給量等を踏まえた現時点でのスケジュール（ワクチン供給量により、接種開始時期が遅れることがある。）
- ・対象者総数は約17万人（接種順位2・3の対象者数には、接種順位1の施設入所者数が含まれている。）

接種順位	対象者	市内対象者数	接種券発送	接種開始	接種場所
1	介護老人福祉施設の入所者（65歳以上）	約3千人	4月上旬	4月12日以降	入所先の各施設内
2	高齢者（75歳以上）	約8万6千人	4月中旬	5月以降	委託医療機関（調整中）や市中央保健センター
3	高齢者（65歳～74歳）	約8万4千人	5月下旬	未定	

※今後の詳細については、広報紙「市民のひろば」や市ホームページなどでお知らせしていく。

2 集団接種シミュレーション

市中央保健センターで予定している集団接種を円滑に行うため、一連の流れを確認するシミュレーションを実施する。

日時 4月中旬

参加者 市医師会（調整中）、市職員 など
※報道機関の取材可能



市中央保健センター

接種手続き等に関する問い合わせ

■鹿児島市新型コロナワクチンコールセンター（3月8日開設）

電話番号 099-833-9567

FAX 番号 099-225-0603

※耳の不自由な方のお問い合わせ専用

受付時間 8時30分～19時00分（土日・祝日も対応）

※ベトナム語は10時00分～19時00分

タイ語は9時00分～18時00分

対応言語 日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タイ語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語



■鹿児島市新型コロナワクチン接種専用サイト（3月8日開設）

ワクチン接種に関するお知らせや、よくある質問・回答などを掲載



■ 問い合わせ
保健予防課（4月～感染症対策課）
099-803-7023

ひとりで悩まないで、ご相談を

鹿児島市の主な相談窓口

相談内容	相談窓口(祝日、年末年始を除く)	
暮らしや仕事の相談	■生活・就労支援センターかごしま【東別館1階】 電話 803-9521 FAX 216-1234(月～金曜日の8時30分～17時15分)	
日常発生する悩みごと (離婚、金銭貸借など)の相談	■市民相談センター【東別館1階】 相談員が面談で対応します。(月～金曜日の9時～12時、13時～16時) ※状況により受付終了が早まる場合があります。各支所でも応じています。	
消費生活上の契約に関する トラブルなどの相談	■消費生活センター【西別館1階】 電話 808-7500 FAX 808-7501(月～金曜日の9時～17時15分)	
事業所の資金繰りに 関する相談	■産業支援課【みなと大通り別館5階】 電話 216-1324 FAX 216-1303(月～金曜日の8時30分～17時15分)	
人権に関する相談	学校でのいじめなど	■教育相談室 教育全般：電話 226-1345 / いじめ相談：電話 224-1179 電話相談(月～金曜日の9時30分～20時、土曜日は9時～12時)
	児童虐待や夫からの暴力	■こども支援室【本館1階】 家庭児童相談：電話 216-1262 FAX 216-1284 (月～金曜日の8時30分～17時15分) ■こども福祉課【本館1階】 女性相談：電話 216-1263 FAX 216-1284 (月～金曜日の8時30分～17時15分)
	配偶者やパートナーからの暴力	■サンエールかごしま相談室【サンエールかごしま】 電話 813-0853 FAX 813-0937 (火～日曜日の10時～17時、水曜日は～20時) ※休日も対応
新型コロナウイルス感染症の受診などに関する相談	■受診・相談センター ※各保健センター、各支所の保健福祉課でも応じています。 電話 216-1517 FAX 803-7026(月～金曜日の8時30分～17時15分)	
市政に関する要望などの相談	■市民相談センター【東別館1階】 ※各支所でも応じています。 電話 216-1205 FAX 216-1144(月～金曜日の8時30分～17時15分)	



青色に医療従事者への感謝、黄色に暮らしを支えるすべての人へのエールを込めたりボン
～心を結んで みんなで乗り越えよう新型コロナ～

2. 市税等モバイル決済サービスの導入

スマートフォンやタブレット端末で納付書のバーコードを読み取り、キャッシュレス決済アプリで市税等を納付できる新たなサービスを開始する。

- 1 サービス開始日 4月1日（木）
- 2 対象となる市税等（12種類）
- ①市民税・県民税（普通徴収）、②固定資産税・都市計画税、③軽自動車税、④国民健康保険税（普通徴収）、⑤後期高齢者医療保険料（普通徴収）、⑥介護保険料（普通徴収）、⑦保育所保育料、⑧保育所延長保育料（市立保育所のみ対象）、⑨園児給食費（市立保育所のみ対象）、⑩母子父子寡婦福祉資金貸付金償還金、⑪住宅使用料、⑫奨学資金返還金

3 モバイル決済サービスの種類と対応する市税等

決済サービス	アプリ等の種類	対応する市税等
電子マネー	PayPay 請求書払い、支払秘書	「2 対象となる市税等」のうち、 ⑩母子父子寡婦福祉資金貸付金償還金、 ⑫奨学資金返還金 を除いた10種類
即時口座振替	PayB、モバイルレジ	「2 対象となる市税等」の全12種類
クレジットカード	VISA、Mastercard、JCB、AmericanExpress、DinersClub	「2 対象となる市税等」のうち、 ①市民税・県民税（普通徴収）、②固定資産税・都市計画税、③軽自動車税の3種類

■決済の流れ

スマートフォンなどで決済アプリを起動し、納付書のバーコードを読み取る



読み取り後に表示される画面から、手順にしたがって操作して支払う



決済画面の例

※「クレジットカード決済サービス」は、専用サイト（鹿児島市納付サイト）にアクセスし、入力画面にしたがって納付書やクレジットカードの情報を入力して納付することができます。

鹿児島市 納付サイト

検索

4月1日から運用開始

■ 問い合わせ

納税課

099-216-1190

3. 鹿児島中央駅東口に観光案内所がオープン

本市の陸の玄関である鹿児島中央駅周辺の回遊性を高めるとともに、アフターコロナを見据えた観光客等の受入体制の充実を図るため、東口駅前広場に新たな観光案内所を設置する。

- 1 供用開始 4月1日（木）8時
※報道機関等を対象に内覧を3月30日（火）15時15分から実施（市長出席）
- 2 開所時間 8時から18時まで（年中無休）
- 3 運営主体 公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会
- 4 提供する主なサービス
 - (1) 観光客への観光案内、交通案内（外国語対応のスタッフも配置）
 - (2) 各種チケット類（1日乗車券等）の販売
 - (3) Wi-Fi が利用できる休憩スペースの提供
 - (4) 手荷物預かり
 - (5) マイボトル用給水機の設置 ※水道局による“かごしまのおいしい水道水”の提供



■ マイボトル用給水機



マイボトルに「汲む」ことができる環境にやさしい給水機 ※直接飲用も可能

■ 問い合わせ
観光プロモーション課
099-216-1344

4. WLBの実現に向けてイクボス宣言

毎月19日の「育児の日」にあわせて2月19日に行った「イクボス宣言」を契機として、仕事と生活の両立（WLB＝ワーク・ライフ・バランス）や子育てをしやすい環境づくりに向けた取り組みを推進する。

■本市の取り組み

(1) 鹿児島市イクボス推進同盟

平成29年度に「イクボス推進同盟」を設立し、加盟企業等を対象としたセミナーや先進事例の情報共有などを通して、市内の事業者とともに、仕事と生活を両立しやすい環境の整備に率先して取り組んでいる。

(参考) イクボス推進同盟の加盟企業数の推移	…	平成29年度	33社
		30年度	57社 (+24社)
		令和元年度	73社 (+16社)
		2年度	81社 (+8社)

(2) 市役所内におけるWLBの実現に向けた取り組み

「第二次鹿児島市職員子育て支援行動計画（令和2年3月策定）」に基づき、年次休暇・育児休業の取得率向上や時間外勤務の縮減などを推進している。

イクボス宣言

私は、職員の仕事と生活の両立を支援し、組織としての成果も出しつつ、自らも仕事と生活の充実に取り組む「イクボス」となり、先頭に立って次の取り組みを推進することをここに宣言します。

- 1 仕事と生活の調和を考慮し、職員が安心して働ける環境づくりに努め、育児・介護・家事などの家庭生活と仕事の両立を応援します。
- 2 職員の家庭生活の充実とともに自己啓発や地域活動を応援します。
- 3 仕事と生活を両立しやすいまちを目指して、市内にイクボスの精神が広がるよう取り組みます。
- 4 組織力を高め、時代の変化に的確に対応し、市民サービスの向上を図ります。
- 5 自らも仕事と家庭や地域生活との調和を実践します。

令和3年2月19日
鹿児島市長 下鶴隆央

イクボス宣言文

鹿児島市
イクボス
推進同盟

イクボスが増えれば社会が変わる
IKU BOSS
KAGOSHIMA

— 鹿児島市イクボス推進同盟加盟企業・団体一覧 —

お問い合わせ先 鹿児島市こども政策課 | 〒892-8977 鹿児島市山下町11-1
電話番号: 099(216)1514

イクボスPRポスター

イクボスとは … 職場で共に働く部下、スタッフのWLBを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のこと。

■ お問い合わせ
こども政策課
099-216-1514